広報

さめうら

1998 NOV.
11
平成10年 No.539



特集／趣味を持つ人たち

何かを求めて輝いている

毎日の暮らしの中で、生活に追われる日々を漫然と過ごしてしまうのが、普通なのかも知れない。しかし、時間は、誰にも同じく平等に流れているはずなのに、どうして、あんなすてきなものがつくれたり、描いたりできる時間があるのだろう。どんな時間の使い方が、実のあるものとなって、形に現われるのだろう。文化祭の出展者の中から6人に話を伺った。

趣味は友だちの輪を広げる

赤坂朝子さん（あかさかあさこ）　渡瀬字中野町在住　72歳



「夫を平成元年に亡くしてから、しばらくポサーとした毎日を送っていたんだよ。そんなとき、友人が『何いつまでしょげているんだ、気晴らしに短歌でもどうだい』と誘ってくれた。―でも、短歌なんて高尚なもの私にはできない・・・。―と思いつつ友人の熱心な誘いが、きっかけとなり始めた。それからは、短歌会に出かけたり、家で物思いにふけり、外を眺めては歌を詠むようになり、気が紛れるようになったんですよ」

「趣味は、友だちの輪を広げてくれる。みんな支えられて生きているんだねぇ」と目を潤ませて話してくれた。さぞ、当時のみんなの励ましがうれしかったのだろう。

「習字もお寺で孫と一緒に習っているんだよ。昇段試験を受けて、笑ったり、がっかりしたりするのが楽しみですよ。家族に囲まれて、ずっと、笑っていたい」とほほえんだ。

久々に晴天となり風立てば宙に飛び交う真っ赤なトンボ

公民館事業
「趣味の講座」

村公民館では、多様化する生活環境に対応するため、村民の学習意欲の向上を図り、趣味を広げ、ゆとりと潤いのある生活の創造に資することを目的に「趣味の講座」を毎年開催しています。平成10年度は「楽しい写真教室」を8回開催し、13名が参加しました。過去に開催した「アクリル画教室」、「水墨画教室」、

今できることは年老いてもできる

宗田俊江さん　赤坂中野字宿ノ入在住　58歳
そうたとしえ



水墨画、アクリル画、剣舞、写真、手芸と並べたら果てしないくらいの趣味を持っている。公民館事業の趣味の講座の常連といっても過言でない。中でも最近「初段の免許をいただいたんですよ」という剣舞に一番力を入れている。

「よくまあ、何でもかんでもやる時間がありますねぇ」と意地悪な質問をすると「寝る暇と休みの日がありますから」と。本職の美容師の仕事をこなし、合間に四人のお孫さんの子守りもする。どこにそんなエネルギーがあるのかと思わせるほど、しとやかなおばあちゃん。仕事は、まだまだ娘さんが引退させてくれないのだそうだ。

とにかく、ボケっとしている暇がもったいないし、「今できることは、年老いてからもできるから」と老後を楽しく過ごすことを考えている。

紅葉の風景「アクリル画」が飾られた趣味の部屋では、今夜も、音楽に合わせ、意気揚々と剣舞の練習をしていることだろう。

自分が満足すればいい

青戸彦磨さん　富田字前沼在住　67歳
あおとひこま



長女が生まれてカメラを買った。ただ、写真を撮る程度のもの。本腰を入れ始めたのは、ここ四、五年余り。公民館事業の趣味の講座「楽しい写真教室」に参加している。

ドライブが好きで、新聞などで真新しいものができたなどという情報を得ると出かけては、散策をするとか。だけど、「写真を撮るぞ」という意気込みで出かける訳ではない。ぶらり、カメラを手に出かける。

「写真で自分の心は、なかなか表現できない。何を訴えようとしているのか、相手に分かってもらうには、まだまだだ。でも、分かってもらおうとも思わない。だから、展覧会だとか、何々賞とかは、おこがましいし、好きでない。自分の映したいろんな思いを込めた写真を見て、ひそかに自己満足すればそれでいい」と静かに穏やかに話す。でも、照れくさそうに、「写真展へのご案内」をそっと差し出した。実は、全日本写真連盟に加盟している。

「パッチワーク教室」は、それぞれ愛好会が組織され、継続して活動しています。

平成11年度も開催しますので、希望する講座内容など、ご要望をお聞かせください。

【連絡先】教育委員会生涯学習課生涯学習係（☎49-2247）

文化祭入賞者

◎盆栽展

・村長賞＝蛭田一　**・議会議長賞**＝阿久津文男　**・福島民報社賞**＝大竹茂　**・教育長賞**＝本郷良光　**・公民館長賞**＝渡部吉男　**・商工会長賞**＝大森茂　**・農業委員会長賞**＝藤田一夫　**・JA鮫川組合長賞**＝舟木利次　**・東盆栽店賞**＝阿久津一衛　**・盆栽愛好会長賞**＝芳賀弘、高坂久男、有賀岩男、遠藤慎一郎、大竹茂、高久友義、生田目ハルイ、鈴木幸夫、関根貞男

◎山野草展

・村長賞＝鈴木幸夫　**・山野草愛好会長賞**＝阿久津一衛、大竹洋喜、緑川正昭、森芳子、赤坂千世子

夫婦共通の趣味

高坂久男さん　赤坂西野字上在住　68歳
たかさかひさお



サツキを趣味にして三十五年来になるという。「あの頃は、サツキの全盛時代で、高価な木を手に入れるより、挿し木から大きくなるのが楽しみだった。勤めから夜遅く帰って来ても必ず電気を付け、サツキの様子をみたなぁ」と我が子のような愛情をそそいできた。それは、仕事の雑念を振り切る唯一のストレス解消であり、安らぎのひとときでもあったようだ。

新木（手入れをしていない木）から成長したサツキが、北海道・東北地区の「皐月合同秋季展」で、銘木大部門の部で品種「光華」が見事「優秀賞」に選ばれた実績がある。また、福島県知事賞を受賞するなど数多くの銘木を所有している。この陰には、奥さんの協力も多く、「初めて展覧会で見たサツキの値段に驚き、それ以来、頼まれ仕事だった水やりや植え替え、花摘みの手伝いにも力の入れ具合が変わりました」という。今では、夫婦共通の趣味として楽しんでいる。

みんなとのおしゃべりが楽しい

水野晴美さん　赤坂西野字大塩在住　42歳
みずのはるみ



子供から手が離れ、前々からやってみたいと思っていたところに趣味の講座「パッチワーク教室」の案内。早速、申し込んで参加。「もう、楽しくって、夢中で針を動かし、作品を仕上げました」と満足気。5回の教室も終わりに近づくと、このまま続けようという気運が高まり愛好会ができた。「愛好会では、話したこともなかった人といろんなおしゃべりができて、うれしいんです。忘年会も楽しみの一つです。文化祭の反省会も今度やるんだよ」と待ち遠しそう。勤めが村外なのと浅川町から嫁いだこともあって、村内の人たちをほとんど知らなかったという。

「夫の帰りを待ちながら、パッチワークをしていると、時間を忘れてしまうんです」と明るく笑う。「そんなに作ってどうするの」と聞くと、「親戚の人や友だちに『ステキねぇ』と褒められるとすぐあげてしまうの」と気前が良い。でも、それも楽しみの一つだね。

◎菊花展

▼競技花の部（厚物）・**村長賞**＝岡部晃・**農業委員会長賞**＝藤田ミヨ・**菊愛好会長賞**＝鈴木幸夫・**2等**＝藤田ミツ、藤田ミヨ・**3等**＝佐藤光久、本橋隆宏、緑川正昭▼競技花の部（細物）・**村長賞**＝関根彦治・**議会議長賞**＝溝井キヨノ・**公民館長賞**＝岡部晃・**1等**＝佐藤幸男、岡部晃・**2等**＝岡部晃（2点）、鈴木幸夫、矢吹喜一・**3等**＝関根彦治（2点）、本橋隆宏、藤田ミツ、鈴木幸夫▼一般花の部（厚物）・**商工会長賞**＝矢吹喜一・**JA鮫川組合長賞**＝藤田ミヨ・**教育長賞**＝岡部晃・**1等**＝矢吹喜一、岡部晃・**2等**＝藤田ミヨ（3点）、佐藤光久、岡部晃・**3等**＝芳賀弘、鈴木幸夫、岡部晃（7点）、藤田ミツ、本橋隆宏、藤田ミヨ、岡部伝、矢吹テル子▼一般花の部（ダルマ菊）・**1等**＝佐藤幸男（2点）、佐藤光久▼一般花の部（福助菊）・**1等**＝佐藤幸男（2点）、山本勝治・**努力賞**＝富田小学校

◎老人作品展

村長賞＝岡部傳、本郷キクエ、鈴木みね子・**日本赤十字社福島県支部長賞**＝阿久津ナツ・**日本赤十字社県南地区長賞**＝

趣味は晩酌と同じだね

高木正則さん（たかぎまさのり） 赤坂中野字新宿在住　61歳



公民館事業の趣味の講座「アクリル画教室」では、写実主義絵画の第一人者である。村唯一の現役畳職人のかたわら県の自然保護指導員も務める。自然には、多くのかかわりを持ち、山々をみれば、頭の中には、風景画に変わっていくようだ。

「水墨画、盆栽、カメラ、ビデオ（編集もする）、渓流釣りの趣味をもつが、みんな共通するものがあり、ものをとらえる『目』がそれぞれの趣味に生かされ、役立つ」と静かに話す。普段、何げなく見ているものの見方とかなり違うのだろう。美しいもの、形の良い枝振り、みんな頭の中に焼き付け、家に帰ってスケッチをする。キャンパスにろす。天性のものがあるのだ。

「描きたいという思いになったときに描く。でも、趣味は、晩酌（酒は、飲めないそうだ。）と同じだね。『モネ』、『ルノアール』のような心がなごむ、ふぁっとした絵を描きたい」と美術館での鑑賞や勉強に余念がない。

鮫川村文化団体案内

団体名	内容	代表者	連絡先
奥の鮫川文芸クラブ	文芸	山本治三郎	49-2215
短歌会	短歌	蛭田浩市	49-3285
俳句会	俳句	山本治三郎	49-2215
古文書を読む会	古文書解読	青戸良一	49-3211
水墨画クラブ	水墨画	田子金夫	49-2371
パッチワーク愛好会	パッチワーク	水野洋子	49-2264
盆栽愛好会	サツキ・盆栽	蛭田一	49-2311
菊花愛好会	菊花	岡部晃	49-2035
山野草研究会	山野草	矢吹幸男	49-2262
華道会	生け花	山本ヤス	49-2215
アクリル画愛好会	アクリル画	水野博和	49-2264
スポーツ民踊愛好会	スポーツ民踊	有賀華子	49-3037
渡瀬民謡会	日本民謡	下重シズ子	48-2162
西野切払民謡会	日本民謡	舟木トミ	49-2582
矢部声玄会鮫川支部	日本民謡	大竹洋喜	49-2760
静山流静慧会鮫川支部	詩舞	水野ミチ	49-2820
天山流鮫川吟琇会	詩吟	藤田富久代	49-2018
西川流日本舞踊愛好会	日本舞踊	田子陽子	49-2371
社交ダンス愛好会	社交ダンス	有賀華子	49-3037
大正琴愛好会	大正琴	阿久津澄子	49-2886
ふれあい琴の会	大正琴	高坂マサヱ	49-2475
常磐神刀流創風会鮫川支部	剣舞	田子金夫	49-2371
亀宝会	わら細工	阿久津光翁	49-2886



ふるさと文化芸能クラブ発表会

鈴木實・**JA鮫川組合長賞**＝関根稔、矢吹啓、佐藤光治、矢吹ハナエ、森田森嗣、北條ツメ、阿久津キミヨ、斎須ミヨ、国島ハルイ、生田目三代子・**農業委員会長賞**＝岡部千代喜・**商工会長賞**＝佐藤キクイ、藤田富久代、藤田ミツ、関根ミツエ、蛭田ケイ・**ライオンズクラブ会長賞**＝芳賀栄吉、緑川末治、有賀直吉、鈴木シゲ子、鈴木キヨ子、須藤信エ、関根トハ、関根ウラ、阿久津光翁、国島クラ・**県老人クラブ連合会長賞**＝青戸テル・**郡老人クラブ連合会長賞**＝芳賀花恵・**村老人クラブ連合会長賞**＝岡部傳・**入賞**＝鈴木好美、増子ヨシ、須藤ハナ子、星静子、高坂恒子、須藤弘美、白坂セイ子、斎藤アキエ、関根一好、関根アヤ、関根スエ、関根フミ、関根ハナヨ、我妻フヂイ、我妻ミツ、水戸チヨノ、根本トクノ、阿久津ヨウ、水野吉三郎、鈴木クニ、湯座フチイ、杉山イソ子、佐藤千代治、森一、矢吹チヨ、鈴木ミチ、萩原ミノ、円井政利、矢吹勝義、岡部次男、青戸喜代子、岡部アキエ、大平スイ、小山田清哲、蛭田フサ、赤坂朝子、星武、小松セツ子、白石キヨノ、生田目忠之助

村職員の給与を公表

村職員の給与は、人事院及び県人事委員会の勧告に準じ、村議会において予算と給与条件等の審議を通じ、明らかにされていますが、村民の皆さんにより広く知っていただくため、今年度の給与などの実態について概要をお知らせします。



鮫川保育所模擬防火訓練

表1　人件費（平成9年度一般会計決算）

住民基本台帳人口	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B／A）
(10.3.31現在)	千円	千円	千円	%
4,914人	3,595,641	56,478	791,924	22.0

※　人件費には、職員の給与のほか、共済負担金、退職手当及び常勤・非常勤の特別職報酬なども含まれます。

表2　職員給与費（平成10年度一般会計予算）

職員数（A）	給与費				1人当たり給与費（B／A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
	千円	千円	千円	千円	千円
89人	339,477	50,993	165,452	555,922	6,246

※1　職員手当には退職手当を含みません。
　2　給与費は当初予算に計上された額です。

表3　職員の平均給料月額及び平均年齢（平成10年4月1日現在）

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	319,200円	39.4歳
技能労務職	322,100円	48.3歳

表4　職員の初任給（平成10年4月1日現在）

区分		初任給	採用2年経過日給料月額
一般行政職	大学卒	173,000円	187,000円
	高校卒	140,700円	150,500円
技能職	高校卒	152,900円	166,200円

表5　職員の経験年数別・学歴別平均給料月額（平成10年4月1日現在）

区分		経験年数7～10年	経験年数15～20年	経験年数25～30年
一般行政職	大学卒	282,000円	352,300円	409,500円
	高校卒	208,500円	298,500円	383,500円
技能職		—	264,700円	336,500円

※　経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

表6　一般行政職の級別職員数（平成10年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主任主事	係長 主査	課長補佐 主任主査	主幹 課長	課長	参事	
職員数	5人	9人	7人	6人	21人	14人	7人	0人	69人
構成比	7.2%	13.0%	10.2%	8.7%	30.4%	20.3%	10.2%	0%	100%



表7　職　員　手　当

手当名	(支給割合)	期末手当	勤勉手当
期末手当 勤勉手当	6　月　期	1.6 月分	0.6　月分
	12　月　期	1.9 月分	0.6　月分
	3　月　期	0.55月分	—
	計	4.05月分	1.2　月分
	職制上の職務級等による加算措置があります。		
退職手当	(支給率)	自己都合	勧奨・定年
	勤続20年	21.0 月分	28.875月分
	勤続25年	33.75月分	44.55 月分
	勤続35年	47.5月分	62.7　月分
	最高限度額	60.0月分	62.7　月分
	定年前早期退職者の特例措置として2%～20%の加算措置があります。		
扶養手当	配偶者		16,000円
	第1子　配偶者扶養		5,500円
	第1子　配偶者非扶養		6,500円
	第1子　配偶者なし		11,000円
	第2子		5,500円
	その他		それぞれ 2,000円
	16歳～22歳までの子1人につき		4,000円を加算
住居手当	借家	自宅	
	100円～27,000円	3,500円	
通勤手当	交通機関利用者	交通用具使用者	
	運賃相当額	2,000円～32,400円	

表8　特別職の報酬など（平成10年4月1日現在）

区分	給料報酬月額	期末手当 6月期	期末手当 12月期	期末手当 3月期	期末手当 計
村長	755,000円	月分	月分	月分	月分
助役	602,000円	1.6	1.9	0.55	4.05
収入役	577,000円				
教育長	569,000円				
議長	312,000円				
副議長	235,000円	1.6	1.9	0.55	4.05
議長	215,000円				

表9　部門別職員数（平成10年4月1日現在）

区分 部門		職員数 平成9年	職員数 平成10年	対前年増減数	主な増減理由
一般行政部門	議会	1	1		
	総務	15	16	1	出納室に欠員補充による増
	税務	3	3		
	民生	21	20	△1	社会福祉協議会への派遣終了による減
	衛生	5	5		
	農林水産	15	15		
	商工	2	1	△1	村商工会への派遣終了による減
	土木	6	6		
	小計	68	67	△1	
特別行政部門	教育	21	20	△1	業務縮小及び分散化による減
	小計	21	20	△1	
一般会計計		89	87	△2	
公営企業	病院	3	3		
	水道	3	3		
	下水道	0	1	1	農業集落排水事業に伴う増
	その他	3	3		
	小計	9	10		
合計		98	97	△1	

※　派遣職員を含みます。

むらのできごと

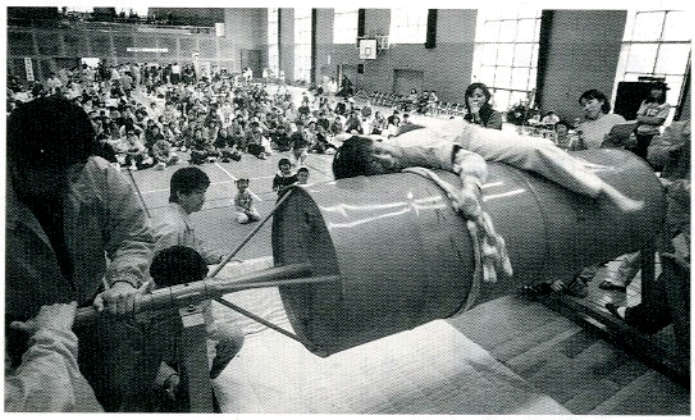
広報にあなたの写真が載りましたら
さしあげますのでご連絡ください。
（☎49－3111 内線214）

第11回高原の鮫川うまいもの祭り

村の一大イベント「高原の鮫川うまいもの祭り」が十月十八日、折からの台風10号の影響で、バーベキューは鹿角平観光牧場、イベントは農業者トレーニングセンターに会場を変更して開かれました。

鹿角平観光牧場では、持ち帰ってもらう予定だったバーベキューセットが「せっかく鹿角平に来たのだからここでバーベキューをしたい」と約千五百人が秋の深まる高原でバーベキューを楽しみ、味覚の秋を満喫しました。

また、農業者トレーニングセンターでは、ふくしまFM放送「小川もこのヒルサイド・アベニュー」の公開録音も行われ、「ザ・チャレンジ」、「本物は、誰だ」、ゲストの中西保志さんの「ミニコンサート」などのイベントで、会場内は賑わいました。



ザ・チャレンジ（人間バーベキュー）

富田小ふれあい教室



お手玉づくりの指導を受ける児童

10月3日　富田小学校で「ふれあい教室」が行われました。

全校児童20人と富田老友会のメンバー10人が参加。おじいちゃんの子供時代の学校生活や遊びの話に目を輝かせて聞き入っていました。また、わらの束ね方や針仕事などの丁寧な指導を受け、男の子は竹馬作りと縄もじり、女の子は、お手玉づくりに挑戦し、オリジナルの作品を完成させ、おじいちゃん、おばあちゃんと子供たちは、大喜びでした。

お元気ですか　ウイルス感染症



村国保診療所
菅野　誠先生

今年も初冬を迎え、寒い日々が続いております。カゼが流行する季節ですので、今回はカゼをひいた時の看病のポイントと予防についてお話します。

安静と保温は、どの病気でも大切ですが、カゼでは保温とともに温度を上げることが重要です。部屋の湿度を50～60％にすると気道の乾燥を防ぎ、咳を抑え痰を出しやすくします。特に乾燥している冬期は加湿機を用いたり、洗濯物を干したりして部屋の湿度を上げるようにしましょう。

下痢や嘔吐を伴うカゼでは脱水症に注意しなければなりません。十分に水分を摂ることは、痰を出しやすくする、熱を下げるなどの効果もあります。温かいスープやミルク、白湯などが良いと思います。熱がある時は、冷たいジュー

第51回文化祭

第51回鮫川村文化祭の集中行事は、10月31日から11月３日までの期間中、山村開発センターでは、「映画会」、「ふるさと文化芸能クラブ発表会」、「第３回青少年主張大会」、「文化講演会」、「婦人会バザー」、「米消費拡大推進事業」が行われ、農業者トレーニングセンターでは、各種作品が展示されました。



訪れた人たちの心を魅了した盆栽・山野草展



老人作品展は、すばらしい作品256点を展示



伊奈かっぺいの文化講演会は笑いのうず

鮫川中「壇の岡祭」

「輝く時を未来に見つけて～永遠につづく道」をメインテーマに鮫川中学校の校内文化祭「壇の岡祭」が11月1日に開催されました。

ハンドベルの音色が響く開祭式のあと、学級対抗合唱祭、熱血料理タイム、スポーツ・フェスティバルが行われ、楽しい一日が、真っ赤な夕焼けとファイヤーストームの中で終わり、感激の涙となりました。



全校生で描いたビックアートをバックに行われた「学級対抗合唱祭」

スの方がおいしいかもしれません。温かくても冷たくてもどちらでも好む物をたっぷり飲みましょう。

カゼで熱が高くなると食欲も低下します。食事は、消化の良いもの、熱々のおかゆや雑炊、良く煮込んだうどん、やわらかい煮野菜、白身魚の煮物などがお勧めです。

入浴は、解熱するまで我慢しましょう。ただ、汗をかくので体を冷さないよう肌着をまめに替え、時々蒸しタオルで全身を拭いてさっぱりさせます。あとは温かくして良く体を休ませること、特別合併症のないカゼのみならば、以上の看病ですぐ元気を取り戻すと思います。兄弟のいる家庭では、感染する恐れもありますから、うがいを良くさせ、できるなら治るまで、寝る部屋を別にした方が良いでしょう。

カゼを予防するためには、普段から規則正しい生活をすることが必要です。特にカゼをひきやすい子に関しては、バランスのとれた食生活、十分な睡眠をとり、不必要に人ごみの中に行かないなどに努めれば、カゼをひく機会もずっと減ってくると思います。

ふれあいひろば





村民リレー ⑧

日本のことをいろいろ知りたい



森ワサナさん

もり・わさな　大字赤坂東野字遠ケ竜在住。趣味は「手芸や料理など手先の仕事が好きです」という、さわやかな一児の母。24歳。

はじめまして、私は外国人です。祖国は、タイランドでとても暑い国です。日本に来るきっかけは、主人がタイで仕事をしていて、友人の紹介で結婚しました。

初めて日本に来てビックリしたのは、冬の寒さです。でも、今は日本に来て四年になり、少しは寒さにも慣れました。それに周りの人たちが温かく迎えてくれたので、とても幸せです。

日本に来て、最初は浅川町に住んでいましたが、今年の五月に鮫川村の主人の実家に住むようになりました。鮫川村では、地域の皆さんにいろいろ教えてもらい楽しく暮らしています。一番の楽しみは、バレーボールです。

毎日の生活は、主人と子供と母さんと四人暮らしで、母さんには野菜の作り方や料理を教えてもらっています。また、タイ料理を作りたいのですが、材料がなかなかそろいません。花が好きなので庭に植えたり、家の中にいろいろ工夫して飾っています。

夢は、四年か五年に一度くらいは、タイに帰ることができるようになりたいのと、日本のことをもっと勉強したいです。自動車の免許も取りたいです。

◇　◇

次回は、森さんの紹介で、矢吹久美さん（遠ケ竜）の登場です。

俳句

潮騒の沖ゆるゆると月昇る　金沢　暁舟
一輪の薊咲きたる秋彼岸　中井　恒峯
子のかげは見えず柿の実親しきに　山本　朗史
人生の縮図を持って秋がくる　斉須　信子
秋高し笑顔で送る任地の途　大池　魚水
仲秋の名月めでる芒影　北條素人坂
雨雨で遅れ遅れの土用干　黒田　寿香
まばゆいばかり色をリズムに秋桜　前田　信子
菊の香の風そよとくる日和かな　金沢三津子
見舞う言失い見入る出水川　矢部　正子
木陰にて休む一とき汗沈む　小山田清哲
台風に伏せる稲田の渦を刈る　山本五十鈴

短歌

職員の所作言動で村民は気分さわやか村も明るく　松本　一郎
孫九人曾孫七人皆集まれば賑やかにして内曾孫まだ　芳賀　洋郎
減反の畦道ゆけば風邪立ちて葦の葉ずれの音も虚ろなり　大平　太平
卒寿過ぎなおも憂える稲の出来媼の道も農耕一すじ　森　芳子
目覚め良き朝の窓を繰りみれば霧より匂うくちなしの花　大竹　華子
豪雨禍の「白河地方」離れ住む子らの案ずる電話がしきり　鈴木イミ子
警笛に老女は頭だけ避けて路上に突き出す曲がりし腰を　蛭田　浩市
洪水を気遣う子らの電話来て心細さのつのる一人居　杉山　磯子
語りべの昔遊びの面白さ瞳凝らして聞き入る子らは　鷲野谷　満

栄えある表彰

【ジュニア五輪（1,500m）・3位】

円井彰彦さん（**鮫川中3年**）＝第29回ジュニアオリンピック陸上競技大会の男子Cクラスで3位の栄光に輝きました。（10／18・東京都）

【かながわゆめ国体（ハンドボール）・5位】

石井康一さん（**学法石川高校3年**）＝第52回国体秋季大会に県代表チームの選手として出場し、5位入賞の栄光に輝きました。（10／27・神奈川県）

【中学生の税に関する作文コンクール】

藤田就子さん（**鮫川中3年**）「県知事賞最優秀賞」・「東北地区納税貯蓄組合連合会会長賞」＝県内3,461編の応募の中から入賞（11／6・福島県）

【米の消費拡大推進ポスターコンクール】

木之内優平くん（**渡瀬小1年**）「小学校低学年の部・優秀賞」＝県内4,091点の応募の中から入賞（10／31・郡山市）

【新白河地区納税貯蓄組合連合会長表彰】

佐藤一さん（**遠ケ竜**）＝白河税務署の平成10年度納税表彰式の席上、村税継続完納の推進に対する功績が認められた表彰（11／11・白河市）

【地方教育行政功労賞】

前田守保さん（**道少田**）＝多年にわたり地方教育行政に尽力し、教育進展に対する功績が認められた表彰（11／3・福島市）

【民生委員児童委員功労賞】

鈴木一實さん（**鐘撞堂**）＝第52回福島県社会福祉大会の席上、民生・児童委員として地域の福祉向上に努め、民生・児童委員会の発展に対する功績が認められた表彰（10／13・原町市）



仲間たち

たぬき野菜倶楽部

代表　小林秋男・会員10人

「ほっとはうす・さめがわ」の愛称「いきぬきタヌキ葉貫のお宿」から命名した「たぬき野菜倶楽部」。「ほっとはうす・さめがわ」に野菜や山菜を供給したり、産直に出かけたりする。「私たちが作った野菜をお客さんが喜んでくれるんですよ。『おいしい』の一言が何より、うれしいんです。野菜作りにも磨きがかかってきました」と小林さんはいう。会は、葉貫集落の10世帯、家族みんなで運営する。

▼**問い合わせ**…小林秋男さん（☎48－2106）

涼やかに咲き出でており夏菊は夫と愛でいし日の余韻もつ　赤坂　朝子

大会に入選すれどつたなさが目立つわが歌ちぎり絵の歌　坂本　雪絵

水平線に浮かぶ船体黒くして寄せては返しさやぐ波音　坂本　伊紀

長雨に長持ちするや紫陽花の一群一花小さくも咲く　松崎　光

日本サッカーワールドカップに初出場世界の壁か一点に泣く　水野　フク

賑やかに鳴きいし声も止み赤とんぼ飛ぶ稔り田の上　鈴木　クニ

ごつごつと節くれ立ちし手の甲を見詰め乍にわが人生を思う　岡部　シゲ

尾を残しとかげ逃げたるそののちをしばし跳ねいる尾と遊ぶ猫　須藤美代子

くらしの情報

鮫川村役場　☎49-3111(代表)

村の人口

10月1日現在・（）は前月比

人口	世帯
4,912人（－3）	1,122戸（±0）

男	女
2,438人（－1）	2,474人（－2）

今月の納付

- 固定資産税　4期分
- 国民健康保険税　6期分
- 国民年金保険料　11月分

納期限　11月25日(水)

（納期内に納めましょう
口座振替の方は残高確認を）

こちら窓口

10月1日から31日までの届け出分

●お誕生おめでとう

お誕生はありませんでした。

●おくやみ申し上げます

地区	亡くなられた方	月／日	年齢
青生野	藤田キヨノ	10／4	76
青生野	甲賀　幸一	10／10	91
中沢	根本美智子	10／初旬	42
折戸	阿久津ミツ	10／17	82
西野沢	芳賀　モン	10／24	98
鍬木田	我妻　梅夫	10／27	36

募集

写真展　さめがわの四季「水のある風景」

〔応募資格〕　鮫川村民、鮫川村出身者、鮫川村内勤務者
〔作品〕　カラープリント四ツ切サイズの一枚写真で、一人三点まで
〔応募締め切り〕　平成11年10月
〔応募上の注意〕　①鮫川村内の水に関わる風景。②応募者本人（職業写真家は除く）が撮影したもので、未発表の作品。③被写体に人物が入る場合は承諾を得ること。
〔賞〕　最優秀賞一点、優秀賞二点、入選数点
〔その他〕　作品は、第五十二回村文化祭で展示します。
〔問い合わせ〕　企画調整課商工観光係（☎内線221）

平成10年度写真展　最優秀賞に水野博和さん

「石像・石碑のある風景」の写真は、二十四点の応募の中から審査の結果、次の方々が入賞しました。

〔最優秀賞〕　六地蔵＝水野博和
〔優秀賞〕　蕨の草大黒様＝湯坐セキ子、お地蔵さん＝須藤好
〔入選〕　庚申塔＝鷺野谷満、参拝＝斎藤實、路傍＝青戸良一



今年度の最優秀賞作品「六地蔵」

独身男女の交流事業参加者

〔日時〕　12月13日（日）午後5時30分受付
〔場所〕　新富家（棚倉町）
〔参加対象〕　独身男女（男性は、鮫川村、棚倉町、浅川町、表郷村、東村の住民に限ります）
〔参加費〕　3,000円
〔申し込み・問い合わせ〕　県南青年交流実行委員会事務局（棚倉町役場地域振興課、☎33-2111）または、実行委員・堀川直美（☎48-2004）

老人保健施設名称

平成11年7月、塙厚生病院併設の老人保健施設が開設される予定です。地域の皆さんに親しまれる「名称」を次により募集しています。

〔応募方法〕　官製ハガキに①名称、②住所、③電話番号、④職業、⑤氏名を明記し、郵送してください。
〔応募締切日〕　平成10年12月31日（当日消印有効）
〔表彰〕　名付親賞1点2万円、佳作2点1万円、入賞2点1万円
〔応募・問い合わせ〕　〒963-5493　塙町大字塙字大町一丁目五番地　塙厚生病院総務課（☎0247-43-1145）

税金

サラリーマンの年末調整

年末調整は、毎月の給料やボーナスから差し引かれた所得税と、一年間の給与総額に対する年税額との差を精算するもので、サラリーマンにとっては確定申告に代わる大切な手続きです。次に該当する人は、勤務先に控除申告書を提出してください。

①扶養親族に異動があった人
②各種保険料の控除を受ける人
③配偶者特別控除を受ける人
④年の途中で給与の額に変更がある人

〔問い合わせ〕白河税務署（0248-22-7111）

村税完納推進月間
継続完納42年達成にご協力を

鮫川村では昨年度、村民の皆様のご理解とご協力により、村税完納継続41年という全国でも数少ない輝かしい記録を達成しました。

この成績をさらに伸ばし、住みよい村をつくるため、12月1日から20日までを「村税完納推進月間」とし、村税の完納運動を展開しますので、ご協力をお願いします。

〔問い合わせ〕総務課税務係（☎内線217）

村税等の預金口座振替制度のご利用を!!
—詳しいことは、税務係へ—

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業に役立てられています。



史・資料を探る
村史編さん室

村史資料を読む⑤
結城朝治譲状中「ぬまのさは（沼野沢）」のこと

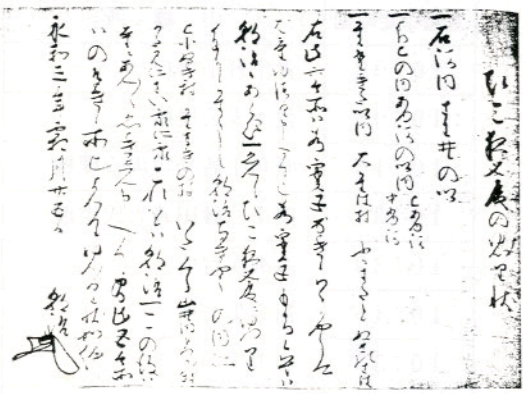
中世資料六二は、結城神社（三重県津市八幡町、祭人は南朝の忠臣でこの地に没した結城宗広公）所蔵、小題「ひこ夜叉殿のゆつり状」として収められているもので、永和三年霜月廿五日と年記されている文書です。

結城朝治は、白川結城氏の別家、小峰氏と並び北家または山ノ井家二代目、実摘子に恵まれず養子ひこ夜叉を迎え、この日父子の契約を結び、所領を譲り与えたこと解説のとおりです。これらの所領を示す石川荘内の村々中に、現在の鮫川村大字西山字沼野沢の地が上げられています。永和三年は一三七七年ですから、今から六百二十一年以前となります。この時代にすでに「沼野沢」の地名が存在したことがわかります。

また「ひこ夜叉」は、矢祭町史第二巻一の七ページ「結城氏系図（結城錦一氏の作製）」によると、朝治の養子「光胤（弼）＝（政常の子カ）」とありますから、これに当たり小峰氏の出自と思われます。本文読み下しは次のとおり。

ひこ夜叉殿のゆつり状

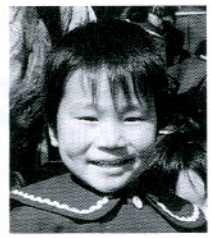
一石河内さわ井の郷
一より上の内あゆ河の郷内上あゆ河
・中あゆ
・中あゆ河
一たか（高）野きた（北）郷内大たは（田輪）村、ふかわたと（深渡戸）、ぬまのさは（沼野沢）



右六ケ所ハ、若し実子出き候ハヽ、かや（よ）うには（分）けゆつり申すべく候也、若し実子も候ハ（わ）ずハ（ば）、朝治があと（跡）を一そん（円）にひこ夜叉殿ニ、ゆつり進じ候べく候、たゝ（だ）し朝治ちきやう（知行）の内に、上小ぬき（貫）村、たさき（田崎）の村、いたくら（板倉）山井内とつか（戸塚）の村、かたみ（形見）にさい（在）家に（二）家、これは朝治一こ（期）の後ハ、寺々あん（庵）〳〵（々）（へ）きしん（寄進）申すべく候間、此五ケ所ハのそ（除）き候所也、よってゆつ（譲）り状、如件（くだんのごとし）

永和三年霜月（十一月）廿五日　朝治（花押）

沼野沢は綱光譲状に見たように、折戸、塚本などとともに一村の態をなしていたものと思われます。


第９回村民駅伝大会

午前10時　青生野小スタート

村体育協会主催の第９回鮫川村民駅伝競走大会が、11月29日（日）に行われます。青生野小学校をスタート、役場前をゴールとする15区間、31.1kmをタスキリレーします。今大会から全行政区域を縦断しますので、皆さんの温かいご声援をお願いします。また、本大会のスムーズな運営のために路上駐停車などをしないようご協力をお願いします。

通過予定時刻	中　継　所
10：00	青生野小学校（スタート）
10：08	世々麦公民館
10：16	鹿角平観光牧場管理棟
10：31	関下（藤田義人氏宅前）
10：39	渡瀬保育所
10：45	福原集会所
10：53	中沢入口
11：01	前沼待避所付近
11：09	農業者トレーニングセンター
11：13	官沢入口
11：21	鍛治平停留所付近
11：29	西山小学校前
11：37	宝木・折戸中間付近
11：47	赤坂西野区民センター
11：56	上大塩見渡線入口
12：10	役場前（ゴール）

催し

新そばまつり

そば愛好会「わたしのそばがいい会」と交流施設「ほっとはうす・さめがわ」の共催による「第３回新そば祭り」を次により開催します。

〔日時〕　11月29日（日）午前11時から午後３時まで

〔場所〕　交流施設「ほっとはうす・さめがわ」

〔メニュー〕　手打ちそば定食1、200円（限定200食）そば打ち体験コース　2、000円（4人前、人数に制限があります）その他単品メニューもあります。

〔その他〕　休憩所を無料開放し、ユズ風呂の入浴無料サービスや地酒の試飲、特産品の販売をします。

〔問い合わせ〕　交流施設「ほっとはうす・さめがわ」（☎48－2555）

年金

ご存じですか 国民年金基金

国民年金基金は、自営業などの人が、ゆとりある老後を過ごせるように、老齢基礎年金に上乗せ給付を行う公的な年金制度です。

国民年金基金に加入することにより、自営業などの人にもサラリーマン並みの年金が保障されます。

〔加入できる人〕　国民年金の第一号被保険者（自営業者とその配偶者）で保険料を納めている20歳以上60歳未満の人が加入できます。ただし、農業者年金に加入している人や国民年金保険料の免除を受けている人は加入できません。

〔年金給付〕　自分の生活設計に合わせて、給付の型や加入する口数を選び、年金額を設定する仕組みになっています。

〔加入手続き・問い合わせ〕　福島県国民年金基金（☎024－523－3387）

シリーズ①　精神保健

精神障害者とは

文／県南保健所長　石下恭子

精神障害者のイメージは常に暗く、悲しい響きを持っています。それは、長い長い間、「精神病は、人間が駄目になり治らない病気」とされてきたからです。昭和三十年代後半から精神病の治療薬が開発され、急性期の治療・再発予防が進歩しました。入院期間は短くなり、ときには外来通院だけでも十分になりました。

休日当番医 (電話してから受診してください)

月日	病・医院名	所在地	電話番号
11／22(日)	緑が丘診療所	棚倉町	33-9468
	塙厚生病院	塙町	43-1145
	三瓶胃腸科医院	石川町	26-1234
11／23(月)	杉山胃腸科外科皮膚科	棚倉町	33-7551
	石川医院	塙町	43-0003
	大野病院	石川町	26-1181
11／29(日)	和田医院	棚倉町	33-2012
	木村医院	矢祭町	46-3528
	中島病院	石川町	26-3415
12／6(日)	勝田医院	棚倉町	33-3008
	金沢医院	矢祭町	46-2312
	櫛田医院	古殿町	53-2028
12／13(日)	大木医院	棚倉町	33-2424
	東舘診療所	矢祭町	46-3165
	大野病院	石川町	26-1181
12／20(日)	東白川中央病院	棚倉町	33-3263
	中島医院	塙町	43-0373
	中島病院	石川町	26-3415
12／23(水)	藤田医院	棚倉町	33-2013
	車田病院	塙町	43-1019
	石井中央医院	石川町	26-2024

ごみ収集日 (11・12月)

収集場所	種別	11月	12月
江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩	可燃物	2.5.9.12.16 19.26.30	3.7.10.14.17 21.24.28.30
	不燃物	13.27	11.25
さぎり荘～村営住宅	可燃物	2.5.9.12.16 19.26.30	3.7.10.14.17 21.24.28
赤坂中野団地	不燃物	11.25	9
鮫川分校（不燃物のみ）～鮫川中学校	可燃物	2.5.9.12.16 19.26.30	3.7.10.14.17 21.24.28
	不燃物	12.26	10.24
関下～越虫～青生野小～世々麦～葉貫～蕨ノ草～中沢～関口	可燃物	4.11.25	2.9.16.29
	不燃物	11.25	9
真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢	可燃物	4.11.25	2.9.16.29
	不燃物	12.26	10.24
官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜	可燃物	4.11.25	2.9.16.29
	不燃物	13.27	11.25
石井草～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保	可燃物	4.11.25	2.9.16.29
	不燃物	20	18

相談

心配ごと相談

〔日時〕 12月21日（月）午前10時～午後3時（午後1時からは弁護士が相談を受けます）
〔場所〕 山村開発センター

聴覚障害者巡回相談

〔日時〕 12月2日（水）午後1時～3時
〔場所〕 白河市老人福祉センター
〔対象〕 聴覚障害者

〔その他〕 相談希望者は、住民課福祉係（☎内線234）に事前連絡が必要です。

人事

教育委員に石井久夫さん再任

教育委員の任期満了に伴い、石井久夫さん（西山字西野内）が、村議会定例会で同意され、11月1日付で再任されました。また、10月1日付で新しい委員長に遠藤幹雄さんが、委員長職務代理に阿久津文男さんが互選されました。

寄付

（敬称略）

▼社会福祉事業のために（金員）…藤田剛（青生野）／甲賀武美（青生野）／阿久津光市（折戸）／芳賀健一（西野沢）／匿名希望者（神奈川県）／Y・S



それにもかかわらず、精神病に対する従来の偏見から、精神障害者は長期にわたり日常生活や社会生活に相当な制限を受けており、精神障害者を取り巻く環境は劣悪です。これを改善するために、障害者基本法や精神保健法など、関係法律の改正が次々と行われ、その結果、精神障害者もようやく医療だけでなく、身体障害者や精神薄弱者と同様に福祉施策の恩恵を受けることができるようになりました。

精神障害者は、その病のために考え方、行動、問題対処法、人間関係などの機能が損なわれ、上手に生活を送ることができなくなってしまいます。そのために社会生活から弾き出されてきました。でも現在では、治療をすることで損なわれた機能は回復するようになりました。地域社会の人々が、障害を持った方々の不足をお手伝いする心を持っていただければ、精神障害者も普通に生きられます。

県南地域にも精神障害者の作業所ができ、皆さん一生懸命働いています。「偏見」という壁を壊し、障害者も共に生きる社会をつくりましょう。

平成10年11月号 No.539
発行・編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
TEL (0247)49-3111 FAX (0247)49-2651
印刷／佐藤印刷所

ふるさとのむかし話 ⑧

取上石

むかしむかし、この大石は、まる山という所にありました。赤坂の殿様が、このすばらしい大石に目をつけ、何十人という人夫を使い、少しも傷つけず、お城の庭に運ぼうとしましたが、真坂までくると、大地に根をおろしたようにぜんぜん動かなくなってしまいました。そして「この大石は、真坂の主になりたいのだろうから、このまま動かさないほうがいいだろう」と、道のまん中にそのまま置いていったそうです。



しかし、ここには不心得者ののんべえ夫婦がいました。その晩、酒に酔って千鳥足で歩いてくるとこの大石にさっそくぶつかりました。そして「なんだなんだ、じゃまな石だ。俺様のお通りを知らないのか」と、夫婦はこの石をののしり、暴言のかぎりをつくし、おまけにジャージャーと小便をかけ、意気ようようとひきあげていったそうです。

ところが、夫婦が家に帰って寝ようとすると、急に変な所が痛みだし、子供ができない病気になってしまいました。しかも、あの大石に悪いことをした時間になると、痛みはさらにひどくなりました。

数か月後、夫婦は、いくらたっても病気がよくならないので、あの大石のたたりにちがいないと、自分たちのしたことを深く悔い、涙を流し大石にゆるしを乞いました。すると、「きよめてくれー。酒で洗ってくれー」と、大石の声が聞こえました。夫婦は、言われたように酒を用意し、心を込めて大石をすっかりと酒で洗いきよめると、痛みはなくなり、病気は間もなく治ってしまいました。それからは、この夫婦はまじめになり、酒もぷっつりとやめて、毎日この大石を酒で洗いきよめるのを日課としたそうです。

この高さ五メートル、幅四メートルの自然石の大石は、村の人から取上石と呼ばれるようになり、子供のできない夫婦は、二人そろって酒で大石を洗うと、子供ができると言われるようになりました。また、お産の前に取上石をさすると、難産からのがれられるとも言われるようになりました。

そして今でも、田植えの前になると、お神酒と赤まんまをお供えし、安産と五穀豊穣を願い、お祈りしているそうです。

今月の表紙



11月13日、中野八幡神社の階段を元気に登り、鮫川幼稚園の園児たちが、七五三詣りをしました。幼稚園で考えてきた、それぞれの思いを胸に小さな手を合わせ、お祈りをしました。一人づつ、千歳飴を手にして大喜びでした。

あとがき

広報担当者が入院してしまい、ピンチヒッターで四苦八苦しました。今月号の内容が物足りないなぁと感じられた方がたくさんいらっしゃるのではないかと思います。舟木君にとって初めての入院となり、常日頃の生活習慣がいかに大切か痛感でき良い経験になったようです。皆さんも師走に向け、宴会等の多い時季になりますので、暴飲暴食には、十分注意して、ご自分の体を守ってください。来月号にご期待ください。（鈴木）